

5月に運動会を予定していた学校が先週の土曜日くらいから運動会をやっていますね。今年は暑いですわね〜。30℃超え。練習も大変でしょう。本校は11月。今日は6年生が50m走をしていました。そろそろ準備にかかるのかな？楽しみだな〜運動会。みんなで盛り上げたいです。



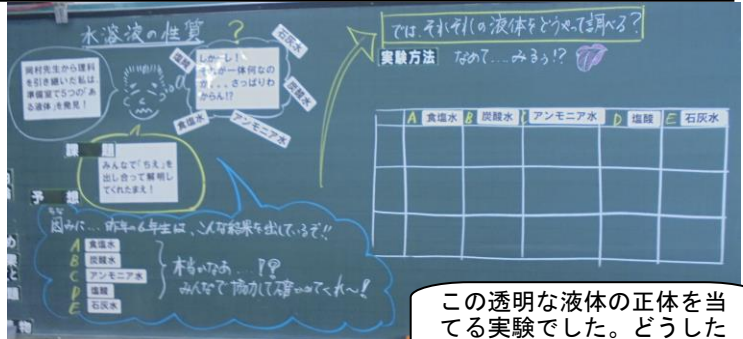
大江の風



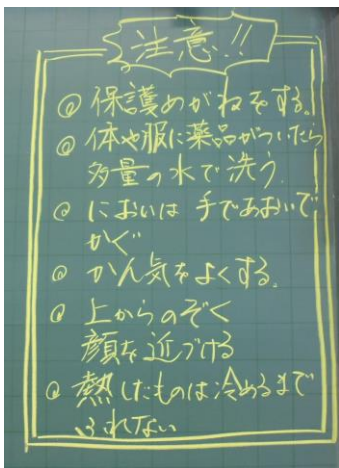
10月6日
No.84

実験は楽しい♥でも・・・

3年生以上の理科。子どもたちは、実験が大好き。楽しいですよ。教師にとっては、理科は事前の準備・計画がとても大変で、楽しいけれどやっかいな教科です。(やっかいは、私の私心です。担任時代・・・理科専科がいなかった時、準備は大変。予備実験は成功したのに本番は失敗・・・理科実



この透明な液体の正体を当てる実験でした。どうしたらわかるのかな？

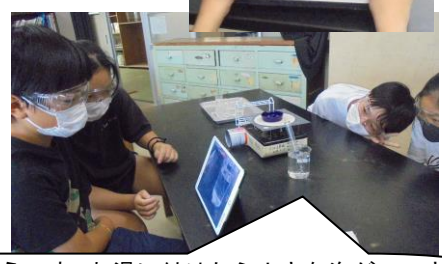


験にはとても悲しい思い出があるのですよ。) 右上の板書は、実験道具と共に、授業が始まる前に、理科専科がすでに準備をしていました。専科の授業は延長できないので、限られた時間で子どもたちに深い学びができるように、計画・準備をバッチリ行っています。



そして、「理科の実験には、危険が伴う」ということを忘れてはいけません。安全に実験できるよう、細心の注意と指導が必要です。左は黒板に書いてあった「水溶液の実験の注意」です。保護メガネをする、薬品がついたら多量の水で洗う・・・などしっかり事前に注意をして、スタートしていました。安全第一です！

昨年、他県では「6年生が教科書の単元に沿って通常行われる実験で、アンモニア水などの水溶液をリトマス紙に浸し、色の変化を調べていて、18人が喉の痛みや吐き気などを訴えた。」という事故がありました。絶対事故は起こさない！と本校の理科専科は、アンモニア水を標準よりもうんと薄く作って準備していました。6年生は、「鼻を近づけるのではなく、手で扇いで臭いを嗅ぐ」という、正しいにおいの嗅ぎ方も習得していました。それでも子どもたちは、「うえ〜っ」と言っていたみたいでしたよ。



各班で役割をきめて、みんなで協力し合って実験を開始しました。真剣な表情がいいですね〜。ちゃんとメガネをかけています。

これは炭酸水のような感じです。お湯に付けたら小さな泡ができました。それをタブレットで撮って拡大して観察していました。こういうことがさっとできる6年生。すごいなあ。



3年生は「地面の様子と太陽」という勉強。外に出て実験・観察をしていました。ちゃんと太陽を観察する時は、遮光板を使っていました。

おまけ 6年生が修学旅行に持って行くナップサックを作っていました。大成功！かっこいいよ！！